



臨床検査 日和

秋号

臨床検査日和 第21号 2019年 10月

太原のイチョウ (福岡県広川町)

☆☆Topics☆☆

風疹の流行に注意！！

近年、風疹感染が増加しており、厚生労働省から注意喚起がされています。2019年10月20日時点での風疹患者累計報告数は2238人となっています。大人の風疹患者の9割が30代から50代の男性で、福岡県は全国で8位の患者数です。

☆主な症状

発熱、発疹、リンパ節の腫れ、関節痛など
(15~30%の人は感染しても症状が出ません)

☆人にうつるの？

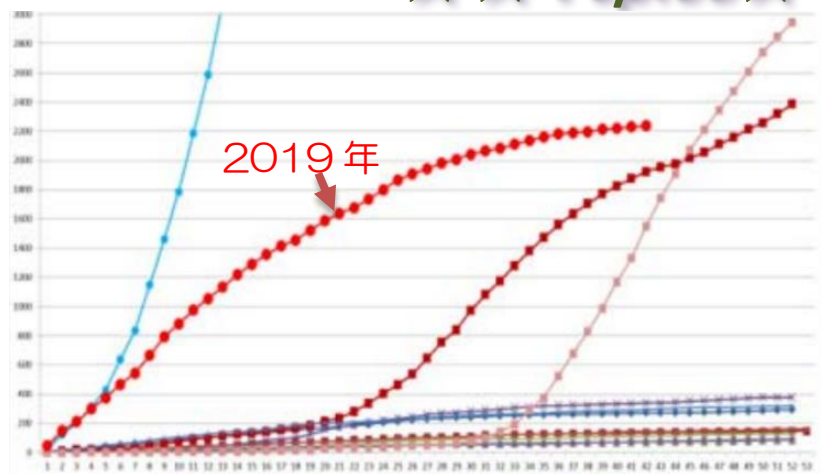
風疹は、咳や会話で飛び散る「飛まつ」を介してうつります。発疹が出る前後1週間ほど、風疹ウイルスを出しているため、その間周りの人にうつす可能性があります。また、感染力はインフルエンザよりも強いと言われています。

☆問題点は？

妊娠中の女性が感染すると、胎児の目や耳、心臓に障害が出る「先天性風疹症候群」で生まれる可能性があります。その確率は妊娠初期に感染するほど高く、妊娠1か月では50%以上・2か月で35%・3か月で18%・4か月で8%というデータがあります。生まれてくる赤ちゃんを守る為には、風疹が広がらないよう、社会全体で予防することが重要です。

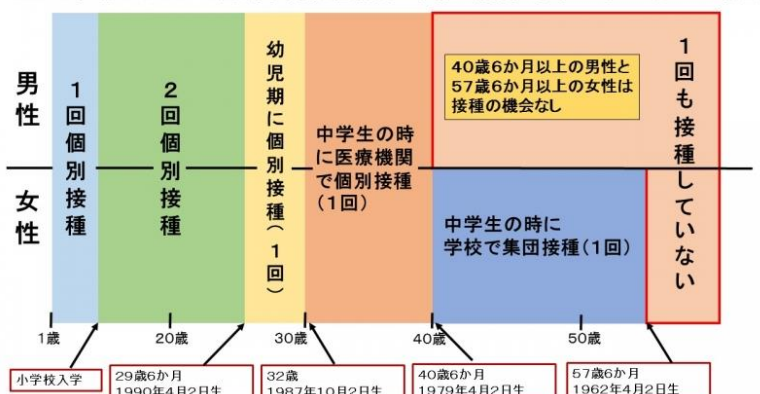
☆予防法は？

男女ともにワクチン接種を行い、免疫獲得することが重要です。そのためには1歳以上で2回の予防接種を受けておくことが必要です。現在、定期予防接種を受けていない、昭和37年度~昭和53年度生まれの男性の方に、自治体から、原則無料で風疹の抗体検査と予防接種を受けていただけるクーポン券が配布されています。是非一度ご確認ください。



引用：国立感染症研究所ホームページ

風しん含有ワクチンの定期予防接種制度と年齢の関係(令和元年10月2日時点)



引用：福岡県ホームページ

密着!

臨床検査技師の一日

ここ臨床検査技術部には、臨床検査技師が27名勤務しています。
他の職種のスタッフと比べて、患者さんと接する機会が少なめな私たち。
患者さんに私たちのことをもっと知って頂きたいと思い、臨床検査技師の1日をご紹介します!



～生理検査室 林さんの1日～



心臓血管外科カンファレンス

週に1回、心臓血管外科医や麻酔科医、看護師、臨床工学技士と手術予定の患者さんの情報を共有し、手術の準備をするための話し合いをします。検査結果の確認をする時には、心エコーの結果について説明をすることもあります。



心臓カテーテル検査

検査中の患者さんの心電図や血圧、酸素飽和度に変化が起こっていないか常にモニターでチェックしています。
他にも心筋梗塞の治療時には、心臓の血管の中を超音波を使って観察する検査もしています。



8:30

～

8:50

9:00

～

12:00

12:00

～

13:00

13:00

～

16:00

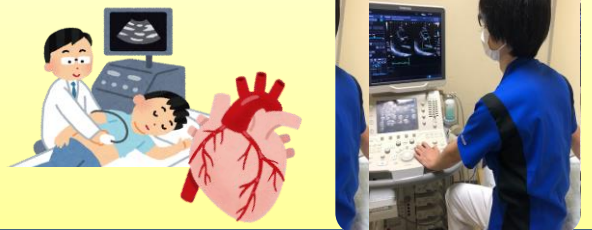
16:00

～

17:30

心臓エコー検査

超音波（エコー）を使って、心臓の動きが悪くないか、弁に異常がないかなどを調べます。一日に15～20件ほどの検査を行っています。検査後はレポートを作成し、主治医に報告しています。



昼食

5階にあるレストラン「ジュディ」でおいしいランチをいただきます!



心電図・肺機能検査・その他

心電図は不整脈がないか、心筋に傷害がないかなどを調べます。肺機能検査は息を吸ったり吐いたりして肺の能力を調べます。



検査後は使用した機器のメンテナンスや清掃を行い、業務終了です。お疲れ様でした!

